

平成29年度津波プロジェクト 第2回ワークショップの開催について

1 日時 2018年1月14日(日) 9:40~17:15

2 会場 徳島県立博物館 3階 実習室

3 プログラム

9時30分~9時40分 開場・受付

(※) 運営関係者は9時集合にてご案内いたします

(1) 9時40分~9時50分 開会

主催者挨拶 プロジェクト会長 高橋 廣至

公益財団法人日本博物館協会専務理事 半田 昌之

共催者挨拶 徳島県立博物館長 湯浅 利彦

(2) 9時50分~10時20分 確立された安定化処理方法の解説

津波被災した紙を素材とする資料の安定化処理方法について

赤沼 英男(岩手県立博物館)

(3) 10時30分~12時00分 被災した押し葉標本の安定化処理(ワークショップ)

鈴木 まほろ(岩手県立博物館)

12時00分~13時00分 昼食・休憩

(4) 13時00分~14時30分 津波で被災した紙資料の安定化処理(ワークショップ)

浅川 崇典・熊谷 幸奈(陸前高田市立博物館)

(5) 14時45分~16時15分 津波で被災した民具資料の安定化処理

熊谷 賢(予定)・荒木 優(陸前高田市立博物館)

(6) 16時25分~17時15分 質疑応答

申込方法は、徳島県立博物館のホームページ(下記)からお願い致します。

往復はがきに、①氏名、②住所、③電話番号を記入して、平成30年1月5日(金)までに届くようお送りください。(定員40人)

<http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp/exhibitions.html>